

2022.12  
No.149

# 膳所 市民ニュース

ZEZE CIVIC NEWS



発行 膳所まちづくり委員会  
編集 情報発信部  
膳所市民ニュース編集班  
(膳所市民センター内 ☎077-524-2205)

市民ニュースHPには、お知らせやトピックス掲載中。

特集

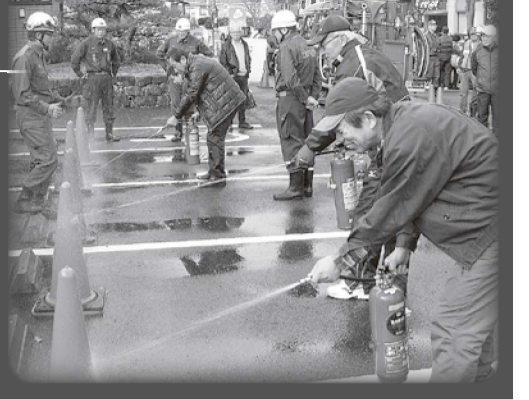
# 膳所をまもる



## 膳所を守り隊 大津市消防団膳所分団

皆さんは、消防団のことをどれくらい知っていますか。名前は知っていても、実際にどんな活動をしているのかわからない人も多いのではないのでしょうか。

消防団員は、仕事や生活の合間に消防活動等を行い、地域の安全を守る住民の皆さんで、私たちが住む膳所にも、膳所分団の皆さんが、地域を守る活動をされています。今号では、膳所分団を中心に子ども達や膳所学区自主防災会の活動を紹介します。



## 防火点検パトロール 火事から暮らしを守る呼び掛けを

11月20日(日)夜20時すぎ、膳所分団詰所に消防ポンプ車が戻ってきました。「異常はありませんでした」。高山功副分団長は西村忠分団長に声高々に報告しました。膳所分団では毎月7日・20日を防火広報日として膳所のまちをパトロールしています。団員の加藤真さんは「何年も住んでいるのに知らない道路や危険な場所に気づくようになった。災害時にどこに誘導するのが良いか考えるようになった」とパトロールの重要性を話します。

火災時には、最寄の消防署から消防車が出動しますが、地域の消防団員も消防車で駆けつけます。時には消防署よりも先に現場に到着することもあり、地域の経験を活かした消防活動を行うことが出来ます。

## 大津市消防団膳所分団の歴史 膳所藩は京都御所の火の番を

消防団の歴史は古く、江戸時代に町火消しが設置されたことが、今日の消防団の前身と言われています。祇園繩手には今も「膳所裏」という地名が残り、そこは膳所藩京屋敷があった所



で、御所の不寝番をしていた藩士が駐留していました。膳所分団はその伝統を引き継いでいます。その後、昭和29年に現滋賀銀行膳所支店西側に詰所が新設され、44年に膳所会館の開設に伴い、2分団49人の団員による膳所分遣所が開設。昭和59年に1分団に統合、63年に現膳所市民センターの開設とともに詰所も整備され現在に至っています。



## 相模川氾濫 懸命の復旧作業 さらなる消防技術の向上を目指す

現在、膳所分団の団員は29人で、防火点検パトロールや年末警戒を始め、消防署や南部地区分団等と合同で放水・救助等の実践訓練を行い、消防技術の向上に努めています。またいつでも出動できるように、消防資機材等の点検を行っているほか、膳所火まつりの警備や自治会の消防訓練など、地域の行事にも積極的に参加しています。

近年、局地的な集中豪雨が頻発し、膳所でも被害が多発しています。西村分団長が記憶に残る災害の一つに平成25年9月台風18号が

あり、相模川の橋梁が流木に堰き止められ氾濫し、東網町などに大量の土砂が流入。大きな被害が出ました。団員一人一人の「自分達の地域は自分達で守りたい」という思いを一つに、住民の避難誘導や土砂の排出作業などの活動を行ったそうです。



## 消防団員を募集

私たちが住む膳所のまちを守りたい

近年、消防団員は全国的に減少しており、地域防災の低下が懸念されています。膳所分団の団員は高齢化が進む上、女性団員は一人。危機感を募らせる西村分団長は「災害現場では若い力や女性の持つソフトな面、キメ細やかな気遣いが求められることも多い」と話します。膳所のまちを守るため、消防団員になって消防団活動に参加してみませんか。



問 大津市消防総務課 ☎077-525-9901

## 膳所児童館キッズボランティア防災活動

### 僕たち 私たちにできる防災を

「119番通報する時、間違えて110番にかけたらどうしたらいいかな」。防災士の質問に子どもたちが答えます。「電話は切らずにそのまま話す」。これは膳所児童館で行われた防災を学ぶ活動の一コマです。児童館では、地域ボランティアを目的とした「じゃれきんぐ!」の子どもたちが、幼稚園児との交流活動などを行っています。



防災士と一緒に学ぶ

9月10日には、日本防災士会滋賀県支部を招き、防災グッズやクイズを通して、地震時の避難訓練やAEDの使い方などを学びました。その後「これでこの活動を終わらせるのは勿体ない」という話になり、防災新聞を作ることになりました。記事や絵の役割を分担し、相談し合いながら立派な防災新聞を完成させました。子どもたちから、防災を考える活動が地域に広がっています。



壁かけ新聞と子どもたち

## 膳所学区防災講座

## 膳所学区自主防災会

### 顔の見える安心感あるまち膳所を目指して

膳所学区自主防災会では、「顔の見える安心感あるまち膳所」を目指して、10月1日に、災害ボランティアとして全国で活躍中の高砂春美さんを、11月6日に、防災研究の第一人者で神戸大学名誉教授の室崎益輝さんをそれぞれ講師に迎え、防災講座を開催。講師から、平素からの隣近所及び町内会での共助意識の共有、減災活動をめざした防災計画の策定の必要性、また子どもから大人まで含めた防災教育の重要性などについてお話し頂きました。



阪神・淡路大震災では6千人以上が亡くなりましたが、一方では、約4万人が崩壊家屋から救出。8～9割は家族や隣近所の住民、通りがかりの人達に救助されているとのことで、まさに共助、互助の力の必要性を痛感するものでした。自主防災会では、「ぜぜ防災かわら版」を定期的に発行し、各自治会での防災マップづくりなどを通じて自治会内の顔の見える関係づくりを呼び掛けています。

## 三三防災訓練のお知らせ

主催：膳所学区自主防災会

膳所学区災害対策本部を立ち上げ、大津市初動支所班等と連携確認、各避難所との無線を使った連絡訓練などを行います。

日時：令和5年2月12日(日)  
避難所：膳所学区の幼稚園・小中学校、支所(本部)等の7カ所

※コロナ対策のため関係者のみで実施の予定です。

- い いざという時に備える消防団
- ろ 論より銃口（ロシア・ウクライナ侵攻）
- は 母と子を守って支え続けた人がいた（守田厚子さん生誕120年）
- に 日本人最高記録のホームラン 村神様が王様を抜く
- ほ ほほえんでみたが「あの人誰だっけ？」（よくあることです。気にしない）
- へ 平成の子が親になり孫令和、昭和はそれでも現役で
- と 東海道看板を見て知る膳所の歴史
- ち チリ拾い草を刈っても自慢せず（膳所の町をきれいにさせていただいている方たちにお礼申し上げます）
- り 陵侑も歩夢も美帆もすごいけど、やっぱり結弦に魅せられる（北京五輪）
- ぬ 抜き去って侍ブルーがゴールへと（Wカップ開催日本ベスト16）
- る ルールとは自分の事だと独裁者
- を 「おおきに」とうちわでお礼の横断歩道（「止まって」「おおきに」うちわ配布）
- わ ワクチンも5回となれば顔なじみ
- か 兼平の出番はほんの数話だけ（NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」）
- よ ヨシ刈りもヨシ焼きもスタッフだけで密避けて
- た たねやが来る なぎさに賑わいの種まきに
- れ 冷蔵庫麦茶の横に「いのちのバトン」



## 2022年を振り返る 膳所カルタ

ロシアによるウクライナ侵略、終息しないコロナ、元首相の暗殺、旧統一教会問題。大変な年ばかりの2022年でした。来年こそはどうぞいい年でありますようにと願いながら、恒例のいろはカルタで一年の締めくくりです。

- そ 総会は3年ぶりに対面で
- つ 梅雨のないまま真夏日に
- ね 熱帯夜、クーラー扇風機冷 蔵庫電気代見て冷え冷えと
- な 夏まつり花火に歓声3年ぶり
- ら 来年は膳所町が津市に変わり90年
- む 無観客開催の膳所火まつり
- う うるさいと思われても声かける（地域安全パトロールご苦労様です）
- ゐ 居る、いない、増える空き家と減る子どもの「飲み物か」トリプルコーク1440孫に聞く
- お オオタニサンだけが世間を明るくする
- く クリーンボランティア企業も参加でゴミ拾い
- や 山手にもお年寄りの集いの場（湖城が丘サロン）
- ま マスクしてアクリル板越しに「おめでとう」(新春交礼会開催)



- け 減災は自然に人が挑むこと（防災講座でのテーマから）
- ふ ふれあいサロンで地域の絆（社会福祉協議会事業）
- こ 子らの脇に明るく立つのはひまわり隊（ひまわり隊の生みの親協明さんご逝去）
- え 江戸のオリンピック浪速の万博
- て デイキャンプ上田上に笑い声
- あ 案内板城跡公園の天守跡
- さ 桜まつり3年ぶりに空も涙
- き 凶弾が民主主義を脅かす（安倍元首相暗殺）
- ゆ 夢そだてお茶もそだてる膳所小学校
- め めでたきはマラソン走れるお正月（新春マラソン3年ぶりに開催）
- み 見たかった孫が神輿を担ぐとこ（来年こそは五社祭り）
- し 小学校、来年校舎の大改修(子どもたちに評判の悪いトイレや体育館も)
- え エリ消える膳所の湖上の矢印が
- ひ 150号市民ニュースは次号です（これまでの編集委員に感謝です）
- も もういいかい？運動会はまあだだよ
- せ 膳所の旗「乙」というのがはばかられ
- す すばらしい作品と別邸残した春拳さん（県と市で山元春拳展開催）
- 京 京屋敷、わずかに残るお稲荷さん（膳所藩京屋敷のなごりは八坂神社前に歓喜稲荷として残されています）



## 令和5年はどんな年に 新春から春の行事予定

コロナの感染状況により中止や内容変更の場合があります。必ず主催者にご確認ください。

- 1月2日(月) ●新春びわこ健康マラソンIN大津なぎさ（当日受付午前7時45分～8時30分 10km中学生以上 3km小学生以上 いずれも各自健康診断を受けて走りに支障がない者に限る ただし当日申し込みは先着順）
- 4日(水) ●新春書初め会（午後1時 市民センター3階大会議室）
- 5日(木) ●新春交礼会（時間 場所未定）
- 29日(日) ●クリーンボランティアの日（午前10時 市民センター前 1時間程度の清掃活動）

### 1/29 ウォーキング教室

（膳所まちづくり委員会・膳所学区体育振興会共催）

健康づくりのためウォーキングを楽しむ方々に正しい歩き方の指導を実際に歩きながら行います。講師は大阪経済大学教授 若吉浩二さん。  
午後1時から30分程度 膳所市民センターで研修の後、午後1時30分頃から瀬田川沿いを石山寺まで実技講習 京阪石山寺駅にて解散  
参加費：500円 定員：50人(先着順)  
お申し込みは膳所公民館まで  
申込メ切：1月20日

- 2月5日(日) ●おやこ水鳥観察会
- 12日(土) ●ミニ防災訓練（詳細1面）
- 14日(月) ●まちづくり委員会、自治連、社協合同研修会
- 18日(土) ●ヨシ刈り（膳所城跡公園北の丸）  
●第5回福祉講座
- 日時未定 ●膳所学区交流スポーツ大会と瀬田川ぐるっとウォーク

### 2/5 おやこ水鳥観察会（膳所まちづくり委員会）

一年で最も多く水鳥が集まる膳所城跡公園からなぎさ公園周辺。どんな鳥が集まっているのかせめて名前だけでもとお思いの親子のために観察会を開催します。  
午後1時 膳所城跡公園前に集合



1時間程度観察会  
参加費：無料 定員：20人  
お申し込みはハガキにて大津市本丸町6-40 膳所市民センター内膳所歴史資料室まで  
申込メ切：1月20日（わかまちづくり市民運動推進会議 支援事業）

### 3月上旬 ●膳所火まつり（なぎさ公園和田浜）

11日(土)～桜の花咲くころまで ●大津市による膳所城跡公園ライトアップ社会実験事業

12日(日) ●びわ湖マラソン  
中旬 ●膳所城跡公園 膳所町大津市合併90周年記念事業イベント

### 4月1日(土) ●膳所桜まつり 弁財天祭礼（膳所城跡公園）



膳所桜まつり

2日(日) ●膳所桜まつり

### 4/2 膳所の名園めぐり

桜満開の季節、膳所の名園、国指定重要文化財の蘆花浅水荘庭園、本多神社庭園、膳所焼美術館庭園(お抹茶付)の3庭園を散策しませんか。

集合時間：午後1時 膳所市民センター  
午後3時30分瓦ヶ浜駅解散予定  
参加費：2,000円(拝観料等) 定員：15人  
お申し込みはハガキにて大津市本丸町6-40 膳所市民センター内膳所歴史資料室まで  
申込メ切：3月20日

## 今年の市民表彰

今年の市民表彰のうち膳所学区に関係する方では、栗津中学校卒業生で江戸落語のホープとして活躍中の三遊亭わん丈さんほか3人の方が表彰されました。（敬称略）

### 大津市長感謝状

ひとり親家庭福祉推進員 植山陽子(膳所一丁目)

### 大津市文化奨励賞

三遊亭わん丈(膳所学区出身)

スポーツ奨励賞 本田明莉(丸の内町)

## 膳所町大津市合併90周年記念事業

令和5年は膳所町と大津市が合併して90年、膳所城初代城主戸田一西の没後420年にあたることから、膳所まちづくり委員会では記念事業を計画しています。



70周年ペットボトル膳所城

10月27日と12月8日に開かれた企画運営委員会では、80周年記念事業でタイムカプセルに納められた手紙の公開のほか、中心行事には膳所に暮らす人による手作りイベント、次代を担う若者が主体的に実施する事業、さらには経費の節減とより効果的な事業運営のために、夏まつりを秋まつりに変更してイベント



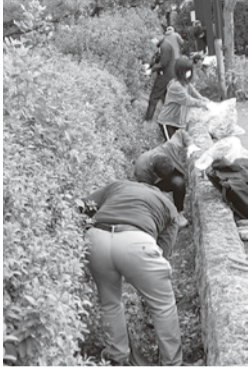
80周年タイムカプセル

を統合する案などが提案されています。具体的な計画は関係団体とも調整の上、令和5年4月に確定する予定です。

# クリーンボランティアの日 スタート

2カ月に1回  
1時間だけ

膳所まちづくり委員会では、2カ月に1回、1時間程度のクリーンボランティアの日を定めました。これは、たとえわずかでも地域の役に立ちたいと言う方々の声に応じて、市民センター周辺の清掃活動を試験的に実施するものです。第1回の11月27日(日)には、膳所まちづくり委員会や企業、ポスターで知った方など21人が参加。膳所市民センターの溝掃除や草引きなどに汗を流しました。今後は奇数月の最後の日曜日に膳所市民センターに集合して実施することになっています。



令和5年前期は1月29日、3月26日、5月28日の各日曜日の午前9時から10時の予定です。



## 東海道グリーンウォーク

クリーンボランティアの日に市民センター周辺の清掃後、石坐神社から若宮八幡神社まで、東海道のゴミ拾いを膳所歴史資料室など9人の方で実施しました。参加したガイドクラブのメンバーは「これで気持ちよくガイドできる」とのことです。



## 商店街まつり

## ストリートサッカーやSAKEパラダイス

10月23日(日)、膳所城跡公園で「膳所商店街まつり2022」が開催され、約3千人が訪れました。この催しは、膳所商店街振興組合が主催して実施されたもので、会場には、膳所商店街の



名品がたくさん並んだほか、ブラスバンドやキッズダンスなどのステージ、元Jリーガーによるストリートサッカーが行われました。また会場では「滋賀SAKEパラダイス」も同時開催され、秋晴れの下、多くの来場者で賑わいを見せていました。

## おやこで焼物に挑戦

9月3日(土)午前中、膳所市民センターで陶芸教室が開催。参加した10家族21人の親子は長養窯の深田猛さんから指導を受けながら、土をこね、形を整えてそれぞれが自由な作品作りに挑戦。作品は11月3日～6日膳所学区文化祭に展示されました。



## 力作揃う文化祭

11月3日(祝)～6日(日)膳所市民センター3階大会議室などで膳所学区文化振興協議会主催の膳所学区文化祭が開催され、延べ700人が訪れました。公民館講座作品の「焼物」や公民館活動団体の作品、保育園から中学校までの児童生徒の絵画や旗、高校生



佐藤大津市長も熱心にご覧いただきました

の書道作品、猫のお面など力作が展示され、なかでも子どもたちの作品が注目を集めていました。



## みかん狩りと施設見学

膳所ブリングアップ社会見学バスツアー

11月13日(日)、社会見学バスツアーで、みかん狩りと奈良公園大仏殿に行きました。みかんは食べ頃でとても甘く美味でした。この日はあいにくの雨でしたが、参加した皆さんは、コロナ禍の下、久しぶりの地元事業の遠出となり、大満足の日となりました。



## ボッチャを知って、体験して

11月26日(土)午前9時30分から市民センター3階大会議室で、人権を考える市民の集いの栗北ブロック膳所会場が開催。児童生徒の意見発表の後、障害者スポーツ「ボッチャ」の体験会が行われ50人が参加しました。



## チャリティーバザーに御協力感謝します

11月6日(日)に開催された福祉チャリティーバザーには49自治会から1442点が抛出、販売額は150,300円、46自治会からの抛出金は133,178円となり寄付も含めて総額285,278円となりました。バザー収益金はすべて膳所学区内要援護者や福祉施設に助成されます。

## 京信膳所支店内にサロン開設

新装オープンした京都信用金庫膳所支店では、支店内をサロンとして開放。営利や政治宗教活動を目的としないセミナーなどにご利用を。詳しくは京信膳所支店 ☎077-524-0069

## クリーンボランティアのさきがけ

山手で相模川の川べりの草刈りを続けている3人の方たちにお話を聞きました。40年連続しているという上原孝夫さん(81歳)は「草が茂って見苦しいから始めました。最初は国道近くまで刈ってました」草刈りを始めて30年ぐらいになる寺坂光正さん(80歳)「水路があったころは子どもたちがよく遊びに来ていたので、草の丈が伸びると足元や見通しが悪くなって危ないので刈っていました。行政に言っても動いてくれないしね」完全リタイア後、地域に目が向くようになったという西櫻光一さん(76歳)は「8年位前から刈り始めました。きれいに刈る事で往来がしやすくなり、防犯効果もあるのでは」とのことです。



上原孝夫さん



寺坂光正さん



西櫻光一さん

取材した西櫻たまみさんは、3人をサムライに例えて「刀を草刈り機に代えて、住民の安全と住みやすい環境づくりに尽くしてください、今では地域にとって欠くことのできない役割を担っていただいている」と語っていました。

## 膳所小に茶畑

膳所小学校は、膳所茶の歴史を次代に伝えようと、校庭に茶畑を整備しました。11月26日(土)膳所小の職員や保護者と子どもたち、おやじ倶楽部、京信膳所支店のメンバー28人が校舎東の庭を掘り起こし、堆肥を混ぜて整備。今後は児童により茶の苗木数十本を植える予定です。



## 給食試食会

11月9日(水)膳所小学校で給食の試食会が行われました。参加したのは子どもの見守り活動を行っているひまわり隊や学校運営協議会、膳所ブリングアップのメンバー20人。矢倉校長から学校の様子を聞いた後、当日の子どもたちと同じ給食を味わいました。



好評の「昭和の写真から」は紙面の都合上休載いたしました。写真をお寄せいただいた皆様にお詫び申し上げます。

## カローリングで寒さも吹き飛ばせ

11月20日(日)、膳所小体育館で体育振興会主催・町対抗スポーツ大会としてカローリングを実施。熱戦の結果は次の通りです。

Aブロック1位：トゥルータウン膳所、2位：別保2丁目、Bブロック1位：ルネ大津膳所、2位：杉浦5区、Cブロック1位：瓦ヶ浜町、2位：御殿浜3区



ご存知でしたか  
膳所の雑学  
⑩

赤穂義士  
と膳所

昭和時代の12月と言えば「赤穂義士」。歌舞伎座は仮名手本忠臣蔵を昼夜上演、ヤクザ映画が主になる前の東映は大物スター勢ぞろいで「忠臣蔵」、三波春夫は「俵屋玄馬」を歌い、テレビも「大石内蔵助」が主役のワイド時代劇。とにかく昭和の人は赤穂義士の話が好きでした。膳所でも昭和33年前後、義士祭というイ

イベントがありました。その理由は忠臣蔵のドラマに出て来る赤垣源蔵（赤垣源蔵徳利の別れで有名）のモデルとなった赤埴重賢の叔父さんが膳所藩士であったということによります。なお赤埴家の墓所は中庄の法性寺（非公開）にあります。



昭和33年 膳所で  
行われていた「義士祭」

漢字パズル

膳所商店街  
《協賛》

□の中に漢字1文字を入れて、矢印の方向に2字熟語4つができるようにしてください。

正解者の中から3名の方に、膳所商店街商品券（千円相当）をプレゼントします。  
応募方法／ハガキに答と住所、氏名、面白かった記事や感想をご記入の上、「〒520-0812 大津市木下町7-6 寺田智次」まで。  
メ切／令和5年1月31日消印有効。  
当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。なお前回の答は「金」でした。

ヒント：  
相撲で勝つことを□星

問題

告  
↓  
科 → □ → 熊  
↓  
夜

例題

砂  
↓  
黄 → 金 → 魚  
↓  
棒

膳所商店街のお店と事業所（順不同）

- 金波（丸の内町9-30）●中山製茶（中庄2-1-58）●富永園茶舗（膳所2-10-15）●いとう呉服店（中庄1-15-23）●御菓子司亀屋廣房（本丸町3-7）●中塚電機（中庄1-13-12）●高木生花店（中庄1-15-10）●澤常商店（本丸町2-15）●竹内自転車店（杉浦町19-16）●竹喜（中庄1-9-13）●HAIR MAKE PROOF OF POWER（中庄1-11-19）●京都新聞膳所販売所（秋葉台11-5）●山本石材店大津店（相模町2-44）●もも薬局（丸の内町9-30）●池田生花店（膳所2-2-21）●文具まつら（相模町4-12）●貴宝堂よこの（丸の内町4-38）●つる家（本丸町2-8）●田中花店（本丸町5-52）●馬杉湖魚店（本丸町1-3）●ガジェットハウス（膳所2-10-13）●澤建設工業所（膳所1-4-20）●滋賀銀行膳所支店（本丸町1-18）●松田常盤堂（本丸町5-56）●いのうえ（丸の内町4-41）●西久興産（膳所2-13-6）●読売センター膳所（丸の内町4-40）●加藤酒店（木下町13-1）●京都信用金庫膳所支店（本丸町1-1）●ライフハピネス（御殿浜7-22）

コラム 膳所に感謝の96年 ②

「お召し列車と空襲警報」 桂 茂生

天皇陛下が乗られたお召し列車が宇治山田から桃山御陵に向かわれる途中、膳所を通過される際は、膳所小学校のグラウンドに小学生たちは整列して国旗を振り、集まった大人の中には手を合わせて拝む人もいました。天皇陛下は菊の御紋が入った客車で立って応えておられましたが、そのお召し列車を先導する機関車には石坐神社前の山本昇君の父親が乗っていて、あこがれたものでした。

膳所の聖愛幼稚園には兵役拒否した矢部牧師さんがいらっしゃいましたが、殿町に住んでおられたので何度か遊びに行った記憶があります。しかし矢部牧師が亡くなられて数年後には太平洋戦争が始まりました。

私が中学生の頃です。「大本営発表」とラジ



膳所に残る数少ない防火水槽

オで放送が流れると、近所の人々が「空襲警報発令」と大声で言って回りました。私や防空頭巾を被った母は、自宅の庭に掘った深さ1.5mほどの穴を板で覆っただけの気休めの防空壕に入り、じっと敵機が過ぎるのを待っていました。晴れた日にはコメ粒ほどの飛行機が編隊を組んで上空にやってくるのが光って見えたが、無事に通り過ぎたときはホッしました。空襲に対しての対策は、現在の音羽山の休憩所辺りに高射砲が設置されましたが、上空1万mを飛ぶB29にはほとんど役に立ちません。私たちは簡単な防空壕と防火用水、夜間の空襲時に明かりを消す灯火管制ぐらいでしたから、爆弾が落ちてきたらひとたまりもありませんでした。

第19話

さくらのぼんば

町名に歴史あり「桜馬場」

江戸時代、現在の膳所幼稚園と篠津川の間に総面積約6700㎡（6反2畝）以上、南北約240m（130間）の乗馬場（竹内将人氏著「膳所六万石史」）があり、乗馬場の周囲の堤には約300本の桜が植えられていたことから、このあたりは「桜馬場」と呼ばれていました。馬術を奨励した膳所藩では毎年、桜が咲くころには競馬



（くらべうま）や流鏑馬などが行われ、その様子を描いた絵は膳所歴史資料室に残されています。また明治以後伐採された桜の輪切りが本多神社膳所藩資料館に保存されています。

小学生茶の湯教室

膳所焼美術館では、11月6日（日）膳所小学校の児童を対象に茶の湯教室を開催。初めてのお茶席に緊張した様子の子どもたちでしたが、寺田館長から茶の湯の楽しみ方を聞き、お茶の先生



山本さんや斎藤さんから作法を習ううちにすっかりリラックスして、最後は「おいしかった」と明るい声が上がっていました。

読者からのお便り

市民ニュースの読者の方から、クイズへの回答に併せて前号（148号）の記事などについての感想をたくさんいただいていますので、一部を紹介します。

★特集「守田厚子」／102年の人生本当にすごい。「子は宝、子どもは親を選べない」名言です（別保Kさん）しっかり読ませていただきました（別保Tさん）懐かしいです。選挙の折、和服できりっとして投票に来られていたお姿を思い出します（におの浜Tさん）守田厚子さんの信念と行動が

大きな財産になって現在から未来へと（丸の内町Sさん）★町名由来／木下町の由来知らなかったのが面白かったです（本丸町Kさん）★日本の盆梅／長浜も立派ですがそれ以前に生駒家で開かれていたとか、是非見たかったのに残念です（木下町Hさん）★昭和の写真／膳所神社門前の写真懐かしいです（丸の内町Oさん）★コラム／膳所に住んで十数年、色々歴史ある膳所、勉強になり興味がわきます（本丸町Hさん）★和田神社風鈴／和田神社付近の家々の軒に風鈴がよい音を奏でていました（中庄Iさん）★その他／「市民ニュース」盛りだくさんの内容で、作られている人達の意気込みを感じます（丸の内町Yさん）

膳所の気になる木①

「石罅の木」



膳所の町を歩いていて、この木はなんというのだろうか、なぜここにとか思ったことはありませんか。市民ニュースでは新シリーズとして膳所の樹木を取り上げます。第1回は石罅の木です。

京阪瓦ヶ浜駅の北、旧東海道から一筋東に入った所に鎮座しているのが、膳所の総社と呼ばれる「粟津神社」です。その境内に9月から10月鈴なりに実をつける大きな木がありますが、これが石罅の木、正式には「ムクロジ」です。表皮にはサポニンが含まれており水を入れたペットボトルに入れて強く振ると泡立ってきます。また黒くて固い実は羽子板の羽につけたり、数珠にしたそうです。

令和5年2月1日から2月21日まで  
膳所市民センターのエレベーターは工事のため  
使用できませんので、ご注意ください。